

日時:2月3日(土) 15:30~18:30

場所:公津の社コミュニティーセンター 2階会議室



テーマ:『血液検査担当者が知っていたフローサイトメトリと染色体・遺伝子検査』

演題内容

演題1「フローサイトメトリ検査～基礎から形態との関連について～」

国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科 有賀 祐 先生

演題2「遺伝子検査のデータ解釈と注意点」

株式会社SRL 遺伝子・染色体解析部 遺伝子RNA解析課 日比 正彬 先生

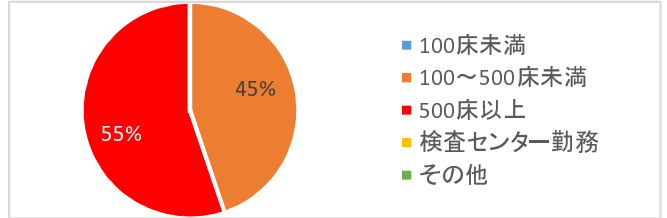
講演3「もう一度確認しよう～血液疾患の理解に必要な遺伝子・染色体検査～」

山梨大学医学部附属病院 検査部 風間 文智 先生

アンケート結果(回答29件)

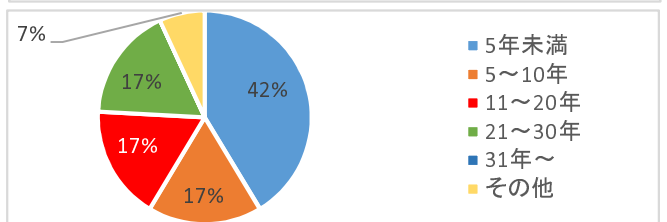
1. あなたの勤務先の病床規模はいくつですか？

100床未満	0
100～500床 未満	13
500床以上	16
検査センター勤務	0
その他	0



2. あなたの血液検査経験年数は何年ですか？

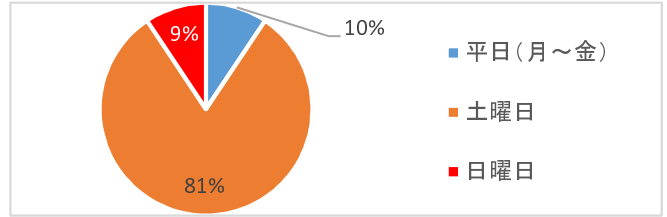
5年未満	12
5～10年	5
11～20年	5
21～30年	5
31年～	0
その他	2



3. 研修会開催について、ご希望の曜日または時間はありますか？

平日(月～金)	3
土曜日	26
日曜日	3

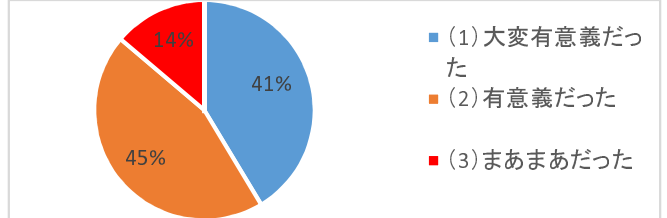
・14時ころより



4. 今回の血液研修会についてどのような印象をお持ちですか？

(1)大変有意義だった	12
(2)有意義だった	13
(3)まあまあだった	4
(4)もの足りない	0
(5)非常に不満足	0

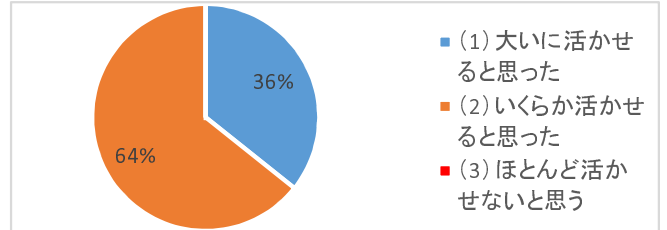
- ・わかりやすい内容であった(1)。 院内で測定していない検査の話を開けて有意義でした(2)。
- ・遺伝子、フローサイトに関する基本的な内容が勉強出来て良かった(1)。
- ・遺伝子検査むずかかった(3)。 SRLに出した遺伝子検査の結果の見方が良かった(2)。
- ・FCM、遺伝子の再確認ができた(1)。 大変参考になりました(1)。
- ・遺伝子、染色体検査の基礎が改めて理解できてよかった(1)。 わかりやすい説明で良かった(2)。
- ・難しい分野をわかりやすく説明して頂けました。 講演2の資料がもっと欲しかった。結果の解釈を紙面で見たかった(2)。
- ・普段外注検査で行っている部分なので、勉強になりました(1)。
- ・FCMと形態つながり、知識不足だったことについて理解が深まった。遺伝子、染色体検査の結果報告書を参照するうえで分かりやすい解説をしていただき良かった(1)。



5. 研修内容は今後の職務に活かせると感じましたか？

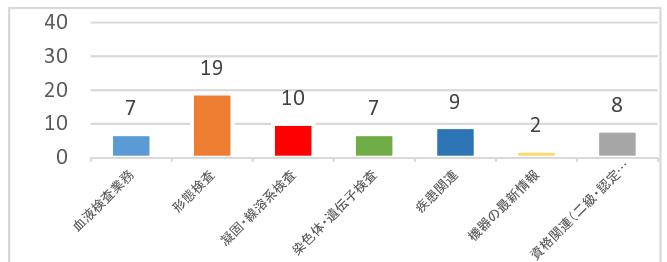
(1)大いに活かせると思った	10
(2)いづらか活かせると思った	18
(3)ほとんど活かせないと思う	0

- ・染色体・遺伝子検査は実際には行っていないですが、外注の結果を見る時に今回の研修会の内容を思い出したいと思う(2)。
- ・基礎を知ることができた(1)。 知識を活かしたいと思いました(1)。
- ・結果の解釈の仕方がわかった(1)。
- ・メーカー、遺伝子検査は結果でしか見れないものなので、とても勉強になりました。もっと資料が欲しいです(1)。
- ・知識不足で分からないことも多く、これから少しずつ血内のDr. とディスカッションしながら学んでいきたいと思う(2)。



6. 今後の血液研修会の内容について、一番関心の高いものはなんですか？(複数回答可)

血液検査業務	7
形態検査	19
凝固・線溶系検査	10
染色体・遺伝子検査	7
疾患関連	9
機器の最新情報	2
資格関連(二級・認定血液)	8
その他	0



7、今後、希望する研修会テーマはございますか？

- ・骨髄検査の初心者向けの講習会や実技講習を行っていただけると助かります。
- ・反応性疾患などもテーマに上げてほしい。
- ・判別しにくい血液像の例を挙げていただきたい。
- ・血液検査を行う上で疾患との関連の他に検査上の注意点などについても学べたらと思っています。



8、血液検査研究班になにかご意見はありますか？

- ・ありがとうございました。
- ・皆の日ごろのささやかな疑問を吸い上げて何かテーマが見つけれたら良い。
- ・去年2つの会場でモニターでの研修会があり、とても良かったともいます。準備がすごく大変だと思いますが、またお願いします。亀田とか成田とか少し遠いです。
- ・PCR法が何なのか初めてわかりました。有難うございます。